

鶴岡・田川 水稲直播情報

第 3 号

令和 4 年 6 月 21 日
庄内総合支庁農業技術普及課
(TEL 0235-64-2103)

生育のバラツキが大きく、茎数が少ない圃場が見られます。
茎数不足の圃場は、浅水管理と土壌の異常還元(ワキ)対策の 2 段構えで分
げつを促進しましょう。
茎数を確認し、中干し開始時期を見極めましょう。

1 水稲直播栽培の生育状況 (6 月 17 日現在、普及課調査圃)

鉄コーティング直播栽培圃場の生育 (庄内町下堀野、品種 : はえぬき、4/27 播種)

年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉数(枚)	葉色(SPAD)
本 年	24.7	313	6.5	33.1
※平 年	25.2	323	6.2	35.9
平年比差	98	97	+0.3	-2.8

※平年 : 庄内町余目新田の過去 5 年の平均値で、播種日は 5/2

2 茎数を確認し、生育に合わせた適切な管理を

○有効茎の 8 割(鉄コーティング直播では 470 本/m²)を確保した圃場

⇒速やかに作溝・中干しを行い、無効分げつの発生を抑える。

※鉄コーティング直播は、6 月下旬に入ると茎数が急激に増加する傾向にある。

生育過剰とならないよう、適期に中干しを開始するとともに、圃場によっては強めの中干しで対応する。

○生育が遅れ、茎数が不足している圃場

⇒土壌の異常還元(ワキ)が発生している場合、水交換や 2~3 日田干しを行う。

⇒浅水管理(推進 2~3cm)で茎数の確保に努め、6 月末~7 月上旬(8~9 葉期)に弱めの中干しを行う。

3 葉いもちに注意を

○葉いもち対応の水面施用剤は、遅れずに散布する。

(鶴岡田川管内では、6 月 16 日に準感染好適条件が出現しています。)

 **熱中症予防強化月間** 定期的に水分と休憩を取りましょう

